

# 弊社内システム現況と Windows10移行について

---

2018/04/18

株式会社マネジメントソリューションズ

経営企画本部 IT企画課 目黒 広和

1. 会社紹介

2. 自己紹介、所属課紹介（公開版ではカット）

3. 構成図（簡易図）

【補足】Chromebook×Amazon Workspaces（VDI）

4. Windows 10 導入

# 1. 会社紹介

|       |                                                                                   |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 会社名   | 株式会社マネジメントソリューションズ                                                                |
| 略称    | MSOL                                                                              |
| 事業内容  | マネジメントコンサルティング、プロジェクトマネジメント実行支援、プロジェクトマネジメントトレーニング                                |
| 本社所在地 | 〒107-6223<br>東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー23F<br>TEL : 03-5413-8808 FAX : 03-5413-8809 |
| 支社    | ＜中部支社＞ 〒450-0003<br>愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-20 名古屋三井ビルディング新館 7F                         |
| 設立    | 2005年7月                                                                           |
| 資本金   | 15,600万円                                                                          |
| 代表取締役 | 高橋 信也                                                                             |
| URL   | <a href="http://www.mgmtsol.co.jp">http://www.mgmtsol.co.jp</a>                   |
| 子会社   | MSOL TW（台湾法人）                                                                     |
| 所属団体  | PMI日本支部                                                                           |

**マネジメントソリューションズ（MSOL）は社会および企業にManagementという無限大の価値を用い、新たな価値を創出していきます。**

- ✓ **Managementを通じて社会のHappinessに貢献する企業です。**
- ✓ **Managementにおける社会のPlatformとなることを目指し、様々なマネジメント関連サービスを提供しています。**
- ✓ **コンサルティング業界の3rdWaveです。企業組織の経営層から現場までを幅広く支援することで、様々な問題を解決し、成功に導く実行支援型のコンサルティング企業です。**

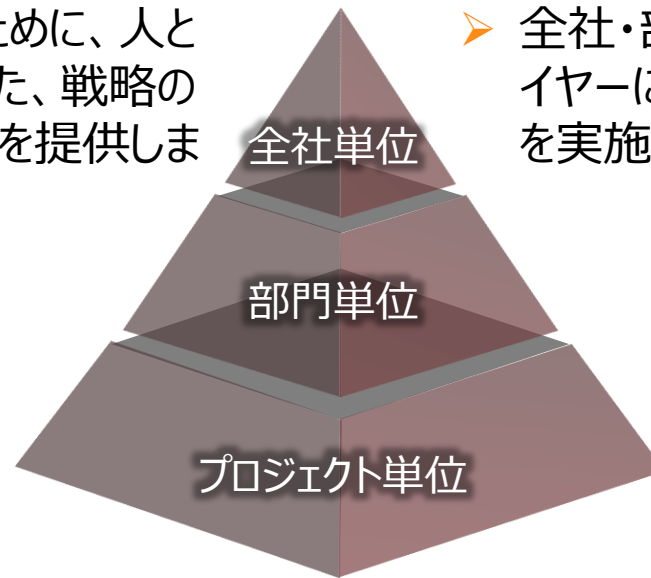
## 会社概要

### ■ マネジメント コンサルティング

- 企業の変革を実現させるために、人と組織そのものに焦点をあてた、戦略の策定・実行コンサルティングを提供します。

### ■ プロジェクト マネジメント 実行支援

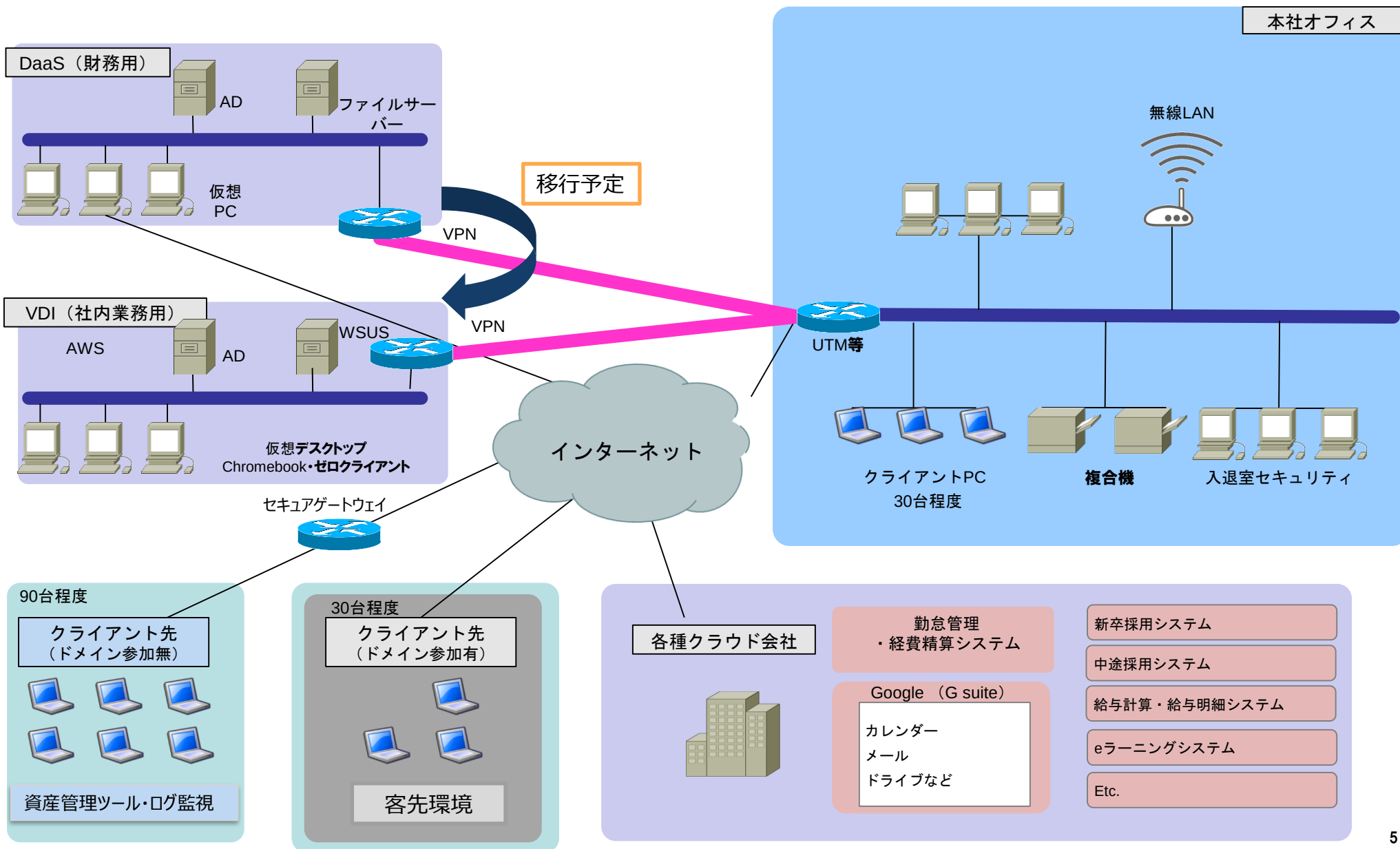
- 全社・部門・プロジェクト単体全てのレイヤーに向けたマネジメント実行支援を実施します。



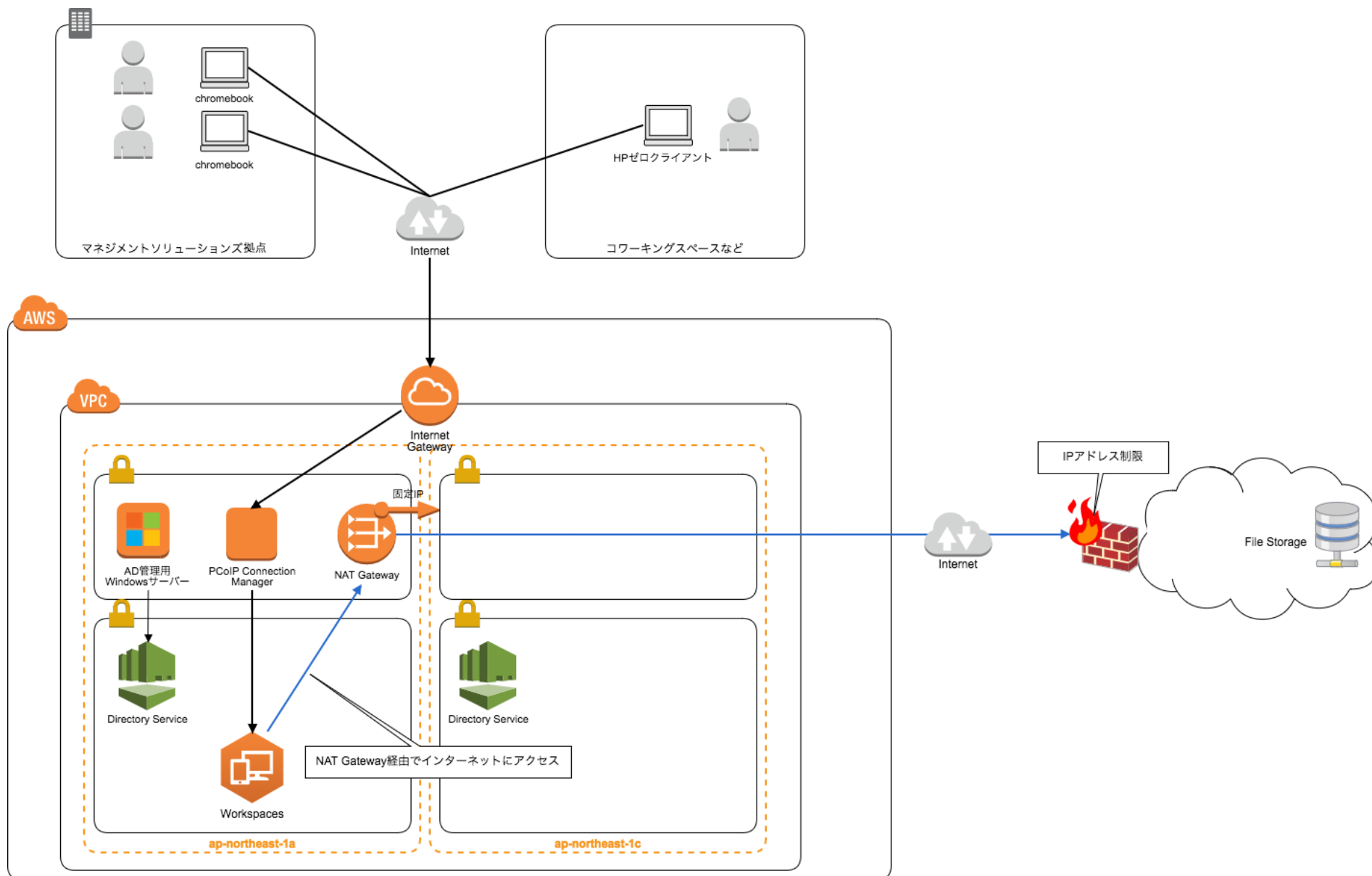
### ■ プロジェクトマネジメントトレーニング

- 座学のトレーニングだけでなく、eラーニング、OJTをSetにしたご提案や、オーダーメイド研修といった現場で活用できる内容を提供します。

### 3. 構成図（簡易・外部公開版）

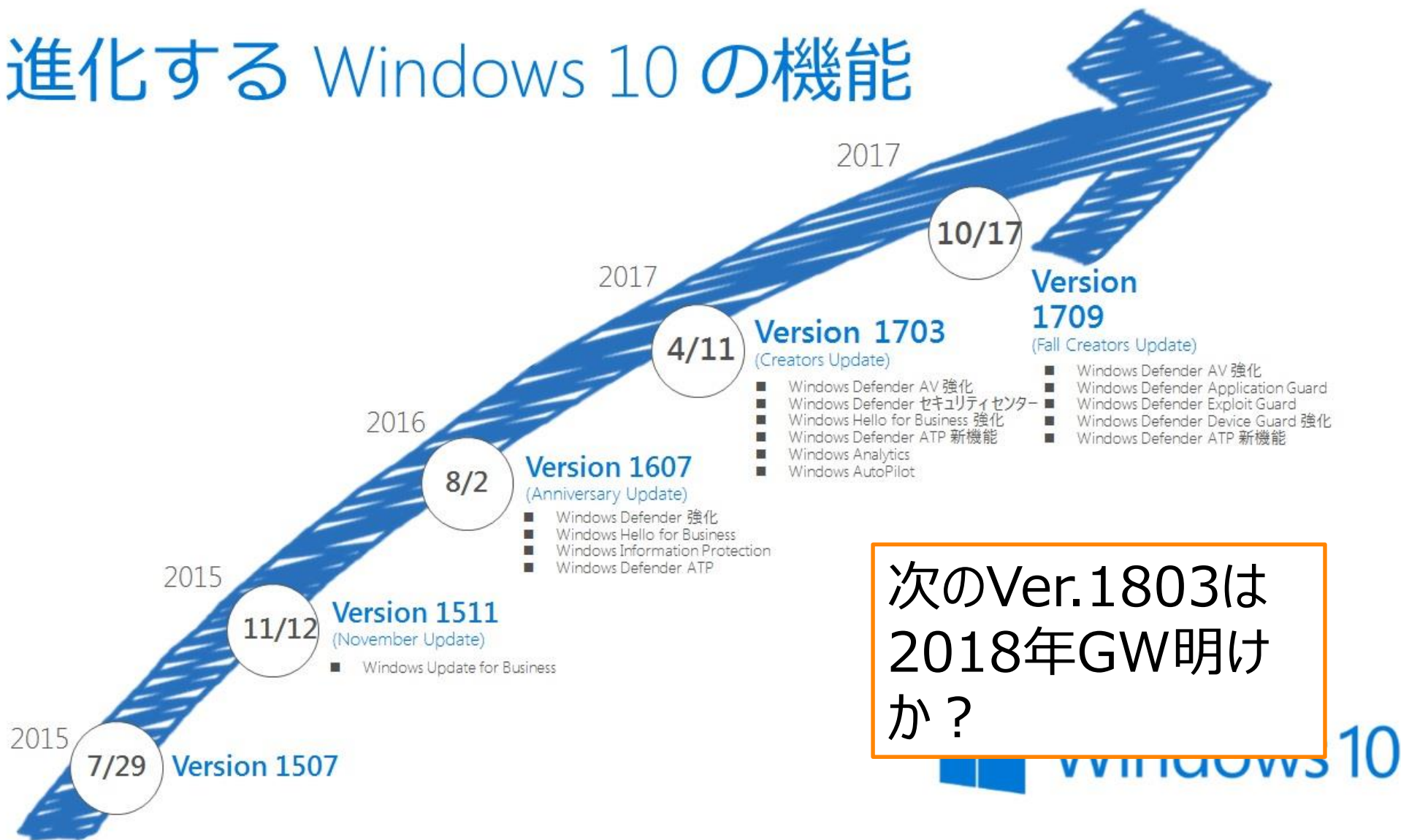


### 3. 【補足】Chromebook×Amazon Workspaces (VDI)





## 進化する Windows 10 の機能

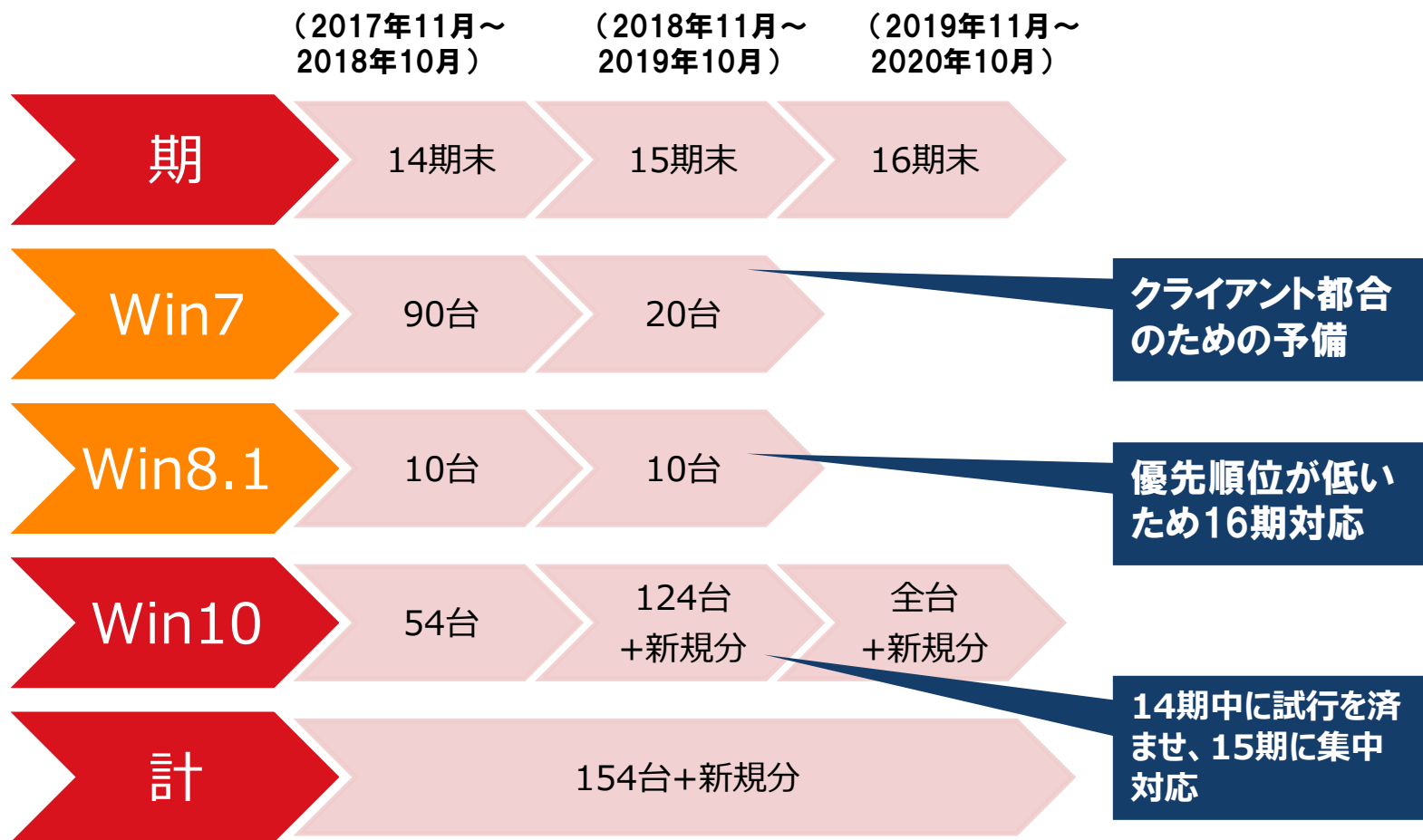




1. 呼称の変更はMicrosoft365に向けた動き (WinとOffice365 ProPlusの更新連動)
2. 機能更新プログラムとは、Windowsへの最新機能追加に関わるプログラム。従来のサービスパック。
3. 品質更新プログラムとは、脆弱性・信頼性などの修正パッチ。従来の更新プログラム。

| 現呼称                                                       | 旧呼称                                | Win10 Home | Win10 Pro | Win10 Enterprise                    | Windows Server                                   | 機能更新プログラム (FU = Future Upgrades) | 品質更新プログラム (QU = Quality Updates) |
|-----------------------------------------------------------|------------------------------------|------------|-----------|-------------------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 半期チャネル対象指定<br><b>SACT</b><br>Semi Annual Channel Targeted | CB<br>Current Branch               | ○          | ○         | ○                                   | ×                                                | 即時適用                             | 即時適用                             |
| 半期チャネル<br><b>SAC</b><br>Semi Annual Channel               | CBB<br>Current Branch for Business | ×          | ○         | ○<br>(診断データレベルは「基本」に設定)             | △<br>(要SA、WS2016 からバージョン 1709 への一括アップグレードはサポート外) | 猶予期間 (1709:最大365日、それ以前なら180日)    | 即時適用                             |
| 長期サービス チャネル<br><b>LTSC</b><br>Long-Term Servicing Channel | LTSC<br>Long Term Servicing Branch | ×          | ×         | △<br>(組み込み向け、無印 Enterpriseとはメディアも別) | ○<br>(次期Ver.は2019以降か)                            | 適用なし (2～3年に一度リリース)               | 即時適用                             |

一部の先行のみSACTとし、FUの試行、リリース計画を策定し、展開。その他大勢はSACとするという運用が通常の企業利用の唯一解か → つまり、猶予期間はあれど、機能更新プログラム (FU)の適用は避けられないという結論



- キットニングはマスタ展開ではなく、バッチなどを用いた自動化。Bitlocker利用のため。
- 購入から4年を経過したFAT端末について、順次リプレイス。購入のダウングレードPCについてはアップグレード対応、順次入れ替え

### 大きな支障はないことと、その理由について①社内の特徴

#### 特徴

- 管理者権限を与えており、ドメイン参加させていない
- 基幹業務は、G Suite（旧Google Apps）とDaaS環境での運用
- 3. 11以降、トップダウンで、社内システムはほぼ全てクラウドサービスへの移行が完了している
- せいぜい、クライアントからOfficeのバージョンを指定される程度

Windows7  
に固執する  
理由がない

古い順にPCリ  
プレイスで  
Win10への移  
行は完了

#### 社員

- クライアント先に常駐している社員が9割 → 今後はAD参加の方向性
  - クライアント業務のためにセキュリティ強固な高性能FAT端末を利用
  - クラウドベースのサービスでウィルス対策、資産管理、WEBセキュリティを管理
- 管理職クラス、社内業務担当で1割 → 今後はAD参加の方向性
  - 管理職クラスは、セキュリティ強固な高性能FAT端末を利用
  - 社内業務担当は、今後ゼロクライアント×Workspacesへの移管。

## 4. Windows 10 導入について

### 大きな支障はないことと、その理由について②管理方針

#### 管理職

- 社内業務用FAT端末

#### 社内業務担当

- 社内業務用FAT端末
- 経理業務を外から行うDaaS環境（一部）

#### 常駐コンサルタント （客先ドメイン参加無）

- クライアント業務用FAT  
端末

#### 常駐コンサルタント （客先ドメイン参加有）

- クライアント業務用FAT  
端末

### ■ 半期チャネル SAC（旧CBB）での運用

- 品質更新プログラムは当然、即時適用したいため選択肢は他になかった
- ※診断データレベルは「基本」に設定（Enterprise版ではより低いレベルに設定可能だが、その場合、SACでの運用ができない）

#### 【配布済PC】

- ①レジストリバッチの配布、実行依頼
- ②GPOの書き換え（コンピュータの構成>管理用テンプレート> Windowsコンポーネント> Windows Update> Windows Update for Business）
- ②資産管理ツールでのレジストリ値確認

#### 【今後配布するPC】

キッティング段階で予めレジストリバッチの実行、随時レジストリ値はチェック

VDIはサーバーベースOSのため、は  
じめからLTSC

### ■ 管理不要

- クライアント先のセキュリティレベルは高く、WSUSでの管理がされているため、特に社内での処理の必要なし

### 大きな支障はないことと、その理由について③Win10移行でのお困りごと

- デスクトップアプリケーションのエラー、不具合
  - G Suite関連
    - ✓ 1709で、「Googleのアップデートと同期」「ドライブファイルストリーム」に異常が発生
      - ローカルでOfficeアプリを上書き保存できなくなった（全て別名保存しなければならない）
      - **約1ヶ月後**、アップデートで解消。
      - そのあいだ、手動での運用の手間がかかった
  - 資産管理ツール関連
    - ✓ 1709当時は未導入であったが、機能更新プログラムの即時適用はサービスレベルを保証できず、2, 3ヶ月は待つて欲しいとのこと
      - SAC（Target）をもはや選べず、SACにしなければならなくなった
  - その他
    - ✓ 情報管理、統制上、タイルなどの業務上不適切なローカル環境を改善するグループポリシーを適用
      - 検索結果にWeb検索結果を含めない
      - タスクバーに検索窓を表示しない
      - エクスプローラーからOneDriveを削除する
      - OneDriveをスタートアップから削除する
      - スタートメニューからおすすめを削除する
      - コルタナをオフに 等

### Windows10のメリット

- 1. セキュリティレベルが確実に上がる
  - 暗号化ソフトを、有償のものからBitlockerへ完全に入れ替える計画ができており、実現可能性が高い
    - ✓暗号強度は同等
- 2. 今後、OSのアップグレードに予算上は悩まなくていい
  - 機能更新プログラムの適用という課題はあっても、Windows11が出ないということで、現状、費用面でのOSへの投資が今後不要になることを示唆している
  - つまり、早く済ませたほうがいい。

入れ替えと運用ノウハウを皆さまで情報共有し、快適なWin10ライフを(…送りたいものです)



**“Real project success through insightful project management”**